

日程について

	月日	日 程 (コース)
1	2/13	<p>(出発) ANA1687</p> <p>市役所——大宮 IC ——伊丹空港 ——大分空港</p> <p>7:00 (2時間) 9:30 10:20 11:25 12:00</p> <p>大分空港——佐伯市役所——佐伯市内 (泊)</p> <p>12:00 (1時間 35分) 15:00 16:30 (5分) 17:00</p> <p>【宿 泊】 佐伯市内 大分県佐伯市駅前 2 丁目 6・40 ホテルルートイン佐伯駅前 ☎ 0972-20-5252</p> <p>※市役所から伊丹空港は自家用車移動 ※大分空港から宮崎空港まではレンタカー</p>
2	2/14	<p>ホテル出発 ——佐伯 IC——別府 IC——別府市役所</p> <p>8:15 (1時間 10分) 10:00~11:30</p> <p>別府市役所——宮崎 IC——宮崎市内</p> <p>11:50 (3時間 5分) 16:30</p> <p>【宿 泊】 宮崎市内 宮崎県宮崎市橘通西 4-1-27 ホテルルートイン宮崎 ☎ 0985-61-1488</p>
3	2/15	<p>ANA508</p> <p>ホテル出発——宮崎市保健所 ——宮崎空港——伊丹空港</p> <p>9:30 (5分) 10:00~11:30 (15分) 12:00 15:00 16:00</p> <p>伊丹空港——市役所</p> <p>16:45 19:00</p>

大分県・宮崎県視察要綱

1 視察目的

- (1) 佐伯市では、豊かな自然・山・川・海の生む豊富な食の資源がある。農林水産業・加工業・飲食業・観光業などはこれらの食資源と深いかかわりを持って発展してきている。佐伯氏は豊富な食材を生む「風土」と農林水産業を併せ持つ、食のまちづくりとして最適な条件を持つ魅力にあふれたまちであり、このことから「食」を切り口にした「食によるまちづくり」に取り組んでいる。」平成20年には「佐伯市食育推進会議条例」と「食のまちづくり条例」を制定している。市を挙げて取り組んでいる「食のまち佐伯」の取り組みを本市の食のまちづくりの推進に生かす。
- (2) 別府市では、窓口業務改革（死亡関連手続きに一元的に対応する総合窓口を導入）として、おくやみコーナーを28年度から開設している。ワンストップ化によってご遺族による死亡関連手続きが円滑に進められるようになり、市民満足度の向上や受付時間の短縮を実現されている。高齢化社会が益々進む本市においても、おくやみコーナーだけでなく、市民の満足度をさらに向上させるためにも、窓口業務の改革に生かす。
- (3) 宮崎市では、宮崎市版エンディングノート「わたしの想いをつなぐノート」を配布している。市民一人一人が自分らしい終末期（人生の最後段階）を迎えるために、元気なときから人生の最期の時間をどこで過ごし、どのような医療を受けたいのか意識して考えるきっかけとして欲しいとの思いからエンディングノートを作成している。市の支援、エンディングサポートみやざきの取り組み、医師会との連携により終末期に向けての取り組みが進んでいる。本市においても高齢者世帯が増加するなかで、支援となるような取り組みに繋げていきたい。

2 日時 平成31年2月13日（水）～2月15日（金）

- ◇2月13日（水）佐伯市役所 午後3時00分～4時30分
- ◇2月14日（木）別府市役所 午前10時30分～12時
- ◇2月15日（金）宮崎市保健所 午前10時00分～11時30分

3 視察場所

- ◇ 佐伯市役所 ☎ 0972-22-3643
大分県佐伯市中村南町1番1号
- ◇ 別府市役所 ☎ 0977-21-1547
大分県別府市上野口町1-15
- ◇ 宮崎市保健所 ☎ 0985-29-4111
宮崎県宮崎市宮崎駅東1丁目6番の2

質問事項

1 『さいき食のまちづくり』佐伯市役所

- 食によるまちづくりを推進された背景は
- 平成20年に制定された条例について
 - ・条例の内容について、特に重視されたこと、配慮したことは何か
 - ・条例制定後、業者や市民の意識の変化は
 - ・条例制定後、観光客などの変化は
- 具体的な取り組み内容について
 - ・市民活動を支援する取り組みは
 - ・市の推進体制及び官民の連携はどのようなになっているのか
 - ・その他、特徴的な取り組みは
- 食のまちづくりの年間の予算は
- 学校給食について
 - ・「食のまち」としての学校給食の調理について、自校方式とセンター方式のメリットとデメリットの比較検証とセンター化についての議論はあったか
 - ・学校給食へのオーガニックや低農薬農産物の利用状況はどうか
 - ・学校給食への地元食材の利用拡大の具体策は
- 今後に向けての展望、そのための課題があれば
- 京丹後市で条例を制定し、食のまちづくりを推進するためのアドバイスがあれば

2 『業務改革モデルプロジェクト・おくやみコーナー』別府市役所

- 業務改革モデルプロジェクトについて
 - ・業務改革モデルプロジェクトを公募された理由は
 - ・業務改革モデルプロジェクトとはどんな内容なのか
 - ・業務改革モデルプロジェクトの取り組み状況は
トキハ別府店への窓口設置、おくやみコーナーなど
 - ・その他業務改革された内容は
 - ・たらい回しゼロ作戦を構想し、提言したのは市職員か、または市長か、または外部人材か
 - ・外部資源の活用についての課題はなかったのか
 - ・市民はどのような反応をしているのか
 - ・特に成果としてどんなことがあったのか
市民の立場から、予算面から、職員の立場から
- 今後の展開はどのように考えられているのか

3 『市民一人一人が自分らしい終末期を迎えるための取り組み』宮崎市役所

- 自分らしい終末期を迎えるための取り組みに踏み切られた背景は
- 自分らしい終末期を迎えるための取り組みについて
 - ・進めていく中での課題はあったのか、その課題に対しての取り組みは
 - ・市としての予算措置はどれくらいか
- エンディングノートの活用について
 - ・市の相談や支援体制の取り組み内容は
 - ・市として市民への啓発活動の内容、特に重点とされていることは
 - ・医師会（医療機関など）や関係団体との連携や調整内容は
 - ・専門アドバイザーの配置状況とその効果は
 - ・長年取り組まれてくるなかで、市民の反応やノートの活用状況の推移は
 - ・取り組みを始めて以降の医師の協力・理解の広がりかどうか
 - ・延命治療において本人の意思が尊重されている状況は
- 「エンディングサポートみやざき」について
 - ・「エンディングサポートみやざき」の活動内容と市との連携は
 - ・特に配慮するなどの内容はあるのか
 - ・市民の反応や利用状況は